

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	井田 政則	所属	立正大学 心理学部臨床心理学科
研究集会等名称	生活行動心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 会員 19 名 (うち認定心理士 1名) 非会員 10 名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 本年度、発足した「生活行動心理学研究会」では、認知心理学・社会心理学および発達心理学の研究知見が生活領域の中でどのように貢献されているか、それらプロダクトを通して今後どのような貢献が生活領域の中で期待できるかについて具体的な研究を基にして議論重ねてきた。申請書にも記載したように、本研究会では、情報サービス、マーケティング、心理アセスメント等の分野で活躍している諸先輩の研究成果や、産業現場への貢献を目指している第一線の若手研究者の取り組みなども紹介しながら参加者を交えた活発な討議が行われた。このように本研究会では、第一線で活躍されている研究者をはじめ、大学院生、学部学生といった他世代の参加者が集まり情報交換の場としても十分機能していたといえる。</p> <p>さらに本研究会発足と同時に、当会用のメーリングリストや HP (http://www2.rikkyo.ac.jp/web/seikatsu_kodo/index.files/Page381.html) を作成したことにより開催概要や開催予定を広く発信できた。研究会は下記の通り、2カ月1度の定期的な研究発表会と1回のゲストスピーカーによるシンポジウムを開催した。</p> <p>-----</p> <p>第1回研究会 2012年5月19日(土) 立教大学 第2回研究会 2012年7月21日(土) 立教大学 第3回研究会 2012年9月15日(土) 立教大学 第4回研究会 2012年11月10日(土) 立正大学 シンポジウム 2012年1月26日(土) 立正大学 第5回研究会 2012年3月26日(土) 立教大学</p> <p>-----</p> <p>本研究会は、産一学間の意見交換の場として若手心理学研究者の研究支援と交流の場として十分に機能したといえる。来年度も引き続き、2カ月に1度の頻度で研究会を開催し、心理学研究への産業現場の動向とニーズを把握し今後の研究の発展へと繋げていきたい。今年度は、学外からゲストスピーカーを迎えた催しを1回しか開催できなかったが、来年度は前期に1回、後期に1回開催していくことを検討している。</p> <p>今年度培った研究会運営のノウハウを生かし、会員全員で来年度以降はより一層、研究会を盛りあげていきたい。</p>		